

音楽のゆかりで結ばれた音楽家たちが

今年もここ山形に集い、

初秋のひとときにお贈りします。

素敵な演奏をお贈りします。

# 音楽のかけはし コンサート

メゾソプラノ  
駒ヶ嶺 ゆかり

テノール  
相澤 伸彦

ヴァイオリン  
ヤンネ 館野

ピアノ  
高橋 麻子

2010 9/26 [日]  
午後 2:00 開演 [開場 午後 1:30]  
文翔館 議場ホール

一般 2,000円

学生(大学生以下) 500円

## program

佐藤敏直 / こどものためのピアノ曲集「ちいさなパレット」より  
佐藤敏直 / 「ピアノ淡彩画帖」より

G. フォーレ / 歌曲集より

J. シベリウス / ノヴェレッテ、ワルツ

J. シベリウス / 六つの花の歌

R. シューマン / ヴァイオリン・ソナタ第1番

山田耕作 / 曼珠沙華

小林秀雄 / 落葉松

藤原義久 / 「みちのく晩夏」

[チケット取り扱い] (株)富岡本店、辻楽器店

主催 (NPO)山形の音楽活動を応援する会・Mプロジェクト

共催 (財)山形県生涯学習文化財団(文翔館文化活動支援事業)

助成 株式会社シバール山形市文化・芸術支援基金

後援 (社)山形交響楽協会、山形オペラ協会

お問合せ 090-5234-1223(木村)





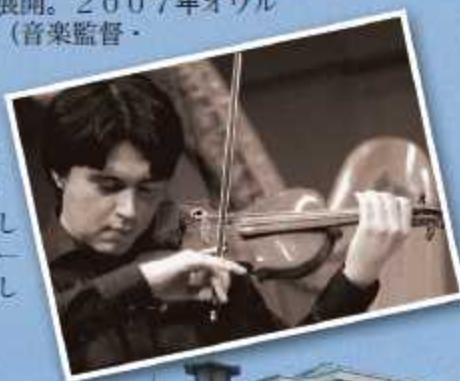
## メゾソプラノ 駒ヶ嶺 ゆかり

札幌市出身。北星学園女子高等学校音楽科を経て、札幌大谷短期大学音楽科卒業。同学専攻科・研究科修了。98～01年フィンランドに留学。館野泉氏、マリア・ホロパイネン女史のもとで北欧歌曲を中心に研鑽を積む。オウルンサロ音楽祭、在フィンランド日本大使館主催「日・芬修好80周年記念演奏会」、ミレニアムコンサートの『第九』のソリストを務める。帰国後、東京、関西、東北、北海道内各地でリサイタルを開催。07年札幌市民芸術祭大賞受賞。09年札幌文化奨励賞受賞。同年、(財)道銀芸術文化奨励賞受賞、札幌交響楽団と共に演。04年より前人未踏の「シベリウス歌曲全曲演奏会」(東京)に取り組み、4年をかけ全8回のリサイタルを完結した。日本シベリウス協会、在日フィンランド大使館、日本テレマン協会、新日鉄文化財団等の要請を受け、北欧音楽祭や演奏会に出演。06年からは「札幌・北欧の森」をプロデュースしている。日本シベリウス協会理事 北海道二期会、北海道国際音楽交流協会各会員。

## ヴァイオリン ヤンネ 館野

1975年フィンランド・ヘルシンキ生まれ。ヘルシンキ音楽院でオルガ・バルハメンコ、シカゴ芸術音楽学院にて森悠子氏に師。1998年から2007年まで毎年オウルンサロ音楽祭(フィンランド)に出演。2005年丹波の森国際音楽祭のシンボルアーティストとして招聘され以来毎年出演。2008年より毎年セヴラック音楽祭(フランス)、森と水、月光の調べフェスティバル(鶴岡市)に出演。現在ヘルシンキを拠点とする、ラ・テンペスタ室内管弦楽団のコンサートマスター、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者、森悠子氏主宰の長岡京室内アンサンブル、ユーシア・クアルチット、Tangueros Polares、Tangueros Articosでの出演、また東北、東京、関西を中心に日本各地での室内楽、ソロ演奏など、フィンランド、日本、二つの祖国において幅広い活動を展開。2007年オウルンサロ音楽祭(音楽監督)。

館野泉)の日本版をプロデュース。以来全体を見渡せる広い視野と感覚を活かしプロデューサーとしても活躍している。



**音楽のゆかりで結ばれたバンドリが、ここ山形で新たに響き合う  
山形の作曲家・佐藤敏直氏と藤原義久氏の世界に思いを込め  
山形のテノール相澤伸彦氏を迎え  
初秋のひとときに楽しいお話を素敵なお贈りします**

## テノール 相澤 伸彦

リリコ・スピント・テノール。東京音楽大学卒業。二期会オペラスタジオ、予科並びに本科修了。1993年から1994年にかけて、イタリアのミラノに留学。アッリーゴ・ボーラに師事し、イタリアオペラの歌唱を学ぶ。また、リシャール・デリリエにフランス歌曲を師事している。オペラにおいては、「こうもり」のアイゼンシュタイン、「魔笛」のタミー、「フィガロの結婚」のバジーリオ、「コジ・ファン・トウッテ」のフェランド、「ラ・ボエーム」のロドルフォ、「ランメルモールのルチア」のエドガルド、「小鶴」の寺川藤三郎、「乙和の椿」の山伏、「ドン・キホーテ物語」のドン・キホーテ、「小さな煙突そうじ屋さん」のクレム、等、多数出演。また、ベートーヴェンの第九交響曲のソリストとして、山形交響楽団、山形フィルハーモニー・オーケストラと共に演している。また、東京、埼玉、長野、神奈川、秋田、山形、においてコンサートに出演している。東京音楽大学校友会山形県支部支部長、山形オペラ協会会員、音楽スタジオ「カルーゾー」主宰。



## ピアノ 高橋 麻子

山形大学教育学部附属中学校、宮城県第一女子高等学校を経て宮城学院女子大学音楽科卒業。同研究科へ進学するが、渡独。ベルリン芸術大学卒業、モーツアルデウム大学修士課程を演奏・論文ともに最優秀賞を得て修了。全東北ピアノコンクール第2位、園田高弘賞ピアノコンクール第3位受賞、九州交響楽団と演奏。日本ピアノ教育連盟オーディション本選入賞。日演連新人演奏会にて仙台フィルハーモニー管弦楽団と演奏。読売新人演奏会出演。ローマ、ブッキ音楽コンクール第4位。03年帰国。99、00、01、04、08年リサイタル開催。05年より「音楽の旅」シリーズ演奏会開始。06年仙台市芸術祭市民企画スペシャルセレクション「アイネ・グローゼ・ナハトムジーク」主催・出演。平成20年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。現在、宮城学院女子大学音楽科、同附属音楽教室、京都市立芸術大学音楽学部非常勤講師。野沢真弓、林秀光、浅野繁、ハンス・ライグラフ、ライナー・ベッカー各氏に師事。

